

# 明海大学の国際化ビジョン

明海大学は1970年創立以来、建学の精神である「社会性・創造性・合理性を身につけ、広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成」の具現化に向け、別科日本語研修課程の設置、海外研修制度の充実、外国人留学生の積極的な受け入れなど、学内外における学生たちの「国際性の涵養」に力を入れています。この方針を徹底するための「国際化ビジョン」を次のとおり策定しました。

2022年5月改定

## 1. グローバル化教育の推進

### ▶ 多言語コミュニケーションセンターにおける教育の充実

母語と複数の外国語（英語・中国語及び諸言語）を効果的に運用する力を養うと同時に、外国人教員（ネイティブ・スピーカー）や留学生と交流し、複数の文化に触れることで、真のグローバル精神を持った人材を育成する。その中心的な役割を担う「多言語コミュニケーションセンター」には、深い学識と言語教育の豊かな経験を持つ外国人教員を多数配置し、授業や研修の他、言語教育実践の場である明海多言語コミュニケーションcommons (MLACC) の各言語ゾーンでの諸活動を行う。

今後は、外国語学部のみならず関係学部における専門教育と連動した英語教育を同センターに段階的に集約することで、更なる充実を図る。

### ▶ 外国語学部グローバル・スタディーズ専攻 (GSM)

外国語学部では、GSMにおいて高度な外国語運用能力に加え、諸外国・地域の文化・社会・経済・ビジネス等幅広い国際教養と、ビジネスの専門知識を備えた、現代社会が求めるグローバル人材を育成する。

### ▶ ホスピタリティ・ツーリズム学部グローバル・マネジメントメジャー (GMM)

これからのホスピタリティ産業を牽引するリーダーに求められる知識やマネジメントスキルを、「国際教養とコミュニケーション」「リーダーシップ」「ホスピタリティ・マインド」を軸として身につけ、国際社会で広く活躍できるリーダーを育成する。

専門科目は英語で行うこととし、また、2年次には、協定を結んでいる海外の大学への一年間の留学を必須とする。

## 2. 学生の海外派遣等の推進

### ▶ 各学部における海外研修制度及び海外の大学との相互交流の推進・充実

「国際未来社会」を見据え、創立当初から海外の大学との交流を重ね、世界14か国・地域、47大学に広がる国際交流ネットワークを有し、学生及び教員の相互交流を実施している。

2021年度海外研修派遣は、2020年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、全て中止とした。しかし、コロナ禍においても海外姉妹校とオンラインミーティングにより相互交流を継続実施した。

2022年度学生の海外研修制度による派遣目標は91名（浦安キャンパス74名、歯学部17名）。

今後は、社会情勢の変化等に注視しながら、派遣先等の拡充に努め、段階的にコロナ禍以前

の派遣状況まで回復させることを目指す。

【参考】

2019年度実績 全学で161人の学生を世界各国・地域へ派遣

(外国語学部72名、経済学部26名、不動産学部19名、ホスピタリティ・ツーリズム学部10名、歯学部34名)

▶ 海外におけるインターンシップの充実

外国語学部GSM、ホスピタリティ・ツーリズム学部においては、国内外でのインターンシップを実施することにより、グローバル人材の育成を目指す。

今後は、社会情勢の変化等に注視しながら、研修先等の拡充に努める。

▶ 海外留学・研修に係る奨学金制度の充実

留学先の国や期間に応じた、各種費用サポートを実施。

今後は、社会情勢の変化等に注視しながら、制度の拡充に努める。

### 3. 外国人留学生の積極的な受入れと学修支援制度の充実

▶ 外国人留学生受入れ目標

2023年度学部受入目標（留学生募集人員/合計募集人員） 110名/1,150名

(浦安キャンパス105名/1,030名、歯学部5名/120名)

(2022年5月1日現在 学部留学生数/学部学生総数 494名/4,811名)

今後も、社会情勢の変化等に注視しながら、一定数の受入れを継続的に行う。

▶ 外国人留学生のための経済的支援制度の充実

明海大学私費外国人留学生授業料減免制度（減免）

[減免額] 学部年額 209,400円

学業成績および人物がともに優秀であり、在留資格が「留学」である私費外国人留学生で、経済的諸事情により修学に専念することが困難となった者を対象に授業料の一部(30%)を減免。※ホスピタリティ・ツーリズム学部を除く。

▶ 外国人留学生に対する日本語教育の充実・強化

学修効果を向上させるため、「日本語能力試験」N1レベル取得を目標とする日本語教育科目を開講。授業は必修とし、クラスは20人程度の少人数制で編成。入学直後の1年次に集中的に実施する。

また、入学時から卒業まで外部試験（JLPT やBJT など）の受験を支援し、その結果を一人ひとりの日本語能力の向上に役立てる。

▶ 外国人留学生に対するキャリア教育の充実・強化

キャリア教育科目において外国人留学生専用クラスを開設するほか、日本国内の企業または海外の日系企業への就職を目指す外国人留学生向けのインターンシップを実施。

授業以外でも、就活コーチングスタッフによるキャリア指導を行い、一人ひとりをきめ細かくサポートする。

### 4. 教職員の海外派遣及び受入れの推進

▶ 教員の海外派遣及び国際学会等への参加推進

学内規程に基づく派遣等を再開し、段階的にコロナ禍以前の派遣状況まで回復させることを目指す。

▶ 海外からの研究者等の受入れの推進

海外協定校からの研究者等受入れを再開し、段階的にコロナ禍以前の派遣状況まで回復させることを目指す。